



地域福祉課・中部支所(八日市場町13-1)	☎63-5334・27-2425	FAX 27-2412
ボランティアセンター	☎63-6370	FAX 27-2412
生活サポートセンターあゆみ	☎63-5224	FAX 27-2415
げんこころーむ(小木町曾祢538)	☎65-6120	FAX 65-6121
東部支所(二見町茶屋456-2)	☎43-5551	FAX 43-4427
西部支所(小俣町元町536)	☎27-0509	FAX 27-0570
北部支所(御園町長屋2767)	☎22-6617	FAX 22-6604

令和元年10月現在の伊勢市は、市民の約3人に1人が65歳以上、約6人に1人が75歳以上となっており、「超高齢社会」に突入しています。このため、現在の制度・社会保障だけでは高齢者の生活を支えることが難しくなっており、今後も住み慣れた地域での暮らしが続けられるように、地域の力が重要視されています。地域のさまざまな資源・課題の共有、ネットワーク化をする上で、地域ケア会議が重要となっています。



～地域包括支援センターは高齢者の問題を考えています～

市内各地で「地域ケア会議」を開催しています



地域包括支援センターは市内に4カ所設置され、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、主任ケアマネジャー・社会福祉士・保健師などが中心となり、心配事や困り事の相談支援、権利の擁護、介護予防支援および介護予防ケアマネジメント、地域支援・地域連携の取り組みを行っています。

問 東地域包括支援センター〔ふたみシルバーケア豊壽園内〕
(☎44-1165)

問 中部地域包括支援センター〔福祉健康センター内〕
(☎27-2424)

問 南地域包括支援センター〔神路園内〕
(☎21-0080)

問 西地域包括支援センター〔小俣保健センター内〕
(☎20-5055)

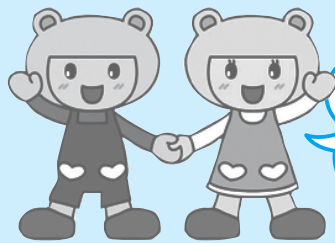
地域ケア会議とは？

高齢者が生活する上での困り事について、医療・福祉・介護などの専門職に加え、地域のさまざまな立場の人たち（民生委員、まちづくり協議会、自治会）が集い、「地域の困り事を知る」「地域で何ができるか考える」をテーマに話し合う会議で、地域包括支援センターが主体となり開催します。

地域ケア会議では、このような話がされています

- ○○地区は、高齢者が集まれる場所がなく、孤立してしまっていないか？
- ○○地区で、足腰が弱り、一人で買い物に行けなくて困っている人がいるけど、他にも同じようなことで困っている人はいないのか？
- 地域でお手伝いの仕組みやサービスがあったら、多くの人が助かるのではないかな？





「げんここ地域福祉通信」は、地域福祉情報をお伝えするコーナーです。

社協は**げん**きな
こころ応援します

げん

時とき 所ところ 対対象 内内容 定定員 申申し込み 問問い合わせ

げんきくん こころちゃん
●伊勢社協マスコットキャラクター

開催日時	内容	参加費
土・日曜日・祝日 以外 (月8回程度) 10:00～12:00	読書や塗り絵、手芸など自分のペースで好きなことをして過ごします。 ※月1～2回程度、体を動かす日も設けています。 ～参加者の声～ ・居心地が良い場所だと思う。 ・皆とスポーツができて良かった。 	100円
日曜日(月1回) 13:00～15:00	音楽療法や簡単なクッキング、創作など、他の参加者と楽しみながら交流を図っています。 ～参加者の声～ ・皆と和気あいあいと過ごせて楽しかった。 ・良い体験ができた。 	200円

～あなたの一步を応援します～
**フリースペースこだまを
利用しませんか？**



生活サポートセンターあゆみでは、心に不安のある人と、その家族が自由に集える居場所として「フリースペースこだま」を運営しています。自分のペースで好きなことをしてゆっくり時間を過ごしませんか？気軽に問い合わせてください。

所 福祉健康センター（八日市場町 13-1）

※開催場所に変更になる場合があります。
開催日については問い合わせてください。

対 市内に在住または通勤・通学している人

問 生活サポートセンターあゆみ
(☎63-5224 FAX27-2415)



こだまで作った作品(秋のリース)

気になる人は、
ぜひ見学に来て
ください。



参加者の声

- ・少し元気が出た。
- ・いろんな話が聞けてよかった。
- ・苦しんでいるのは私だけではないと思った。
- ・同じ悩みを体験された方と情報共有できて良かった。

(アンケート結果より)

【あゆみの職員からのコメント】

交流会終了後は皆さんすっきりした表情をされ、同じ悩みを持った人たちが交流する機会の大切さを実感しました。

問 生活サポートセンターあゆみ
(☎63-5224 FAX27-2415)
詳しくは2月号でお知らせします。
参加を迷われている人も、ぜひ気軽に
参加してください。

令和元年10月23日に市内の飲食店で「ひきこもり家族の交流会」を開催しました。当日は10人の参加があり、グループに分かれて昼食をとりながら交流を図りました。参加者の多くは、最初は参加するのを迷われたそうですが、交流会後には「来てよかった」「ちょっと心が軽くなった」などの感想をいただきました。
2月に、次の開催を予定しています。

「参加してよかった」
「ちょっと心が軽くなった」の声